

日仏文化協力90周年記念

画家と画商の物語

印象派からエコール・ド・パリまで

**The 90th Anniversary of cultural cooperation between France and Japan**  
**“The Story of painters and art dealers –from Impressionism to Ecole de Paris-”**

-好評につき会期延長しました-

2014年3月15日(土)-6月15日(日) 企画展示館

第二部 6月17日(火)-8月24日(日) フランス館2階



アルフレッド・シスレー 《サン＝マメス 9月の朝》1880年

公益財団法人日動美術財団

笠間日動美術館

茨城県笠間市笠間 978-4

Tel 0296-72-2160 / Fax 0296-72-5655

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2014年3月、フランスと日本の芸術・文化交流の拠点として多大な功績を残されている日仏会館が、創立90周年を迎えられることになりました。これに際し弊財団では、「日仏文化協力90周年記念 画家と画商の物語 印象派からエコール・ド・パリまで」を開催いたします。以下に、展覧会の詳細を御案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

敬具

## 記

### ■ 開催の趣旨

フランスにおける専門画商は19世紀初頭に誕生しました。画商たちは、当時、現代アートとして一般に理解されなかった印象派やポスト印象派を高く評価して、あらゆる方面から画家たちを支援していきます。バルビゾン派のミレーやコローを扱い、モネやピサロなどの印象派を世に送り出したポール・デュラン＝リュエル、セザンヌやピカソ、ゴーギャンやゴッホの個展を開いたアンブローズ・ヴォラル、スーチンらエコール・ド・パリの画家たちを見出したポール・ギヨームらなど、画家たちの足跡を現代に伝えた画商たちは、フランス画壇の蔭の立役者であったと言えるでしょう。

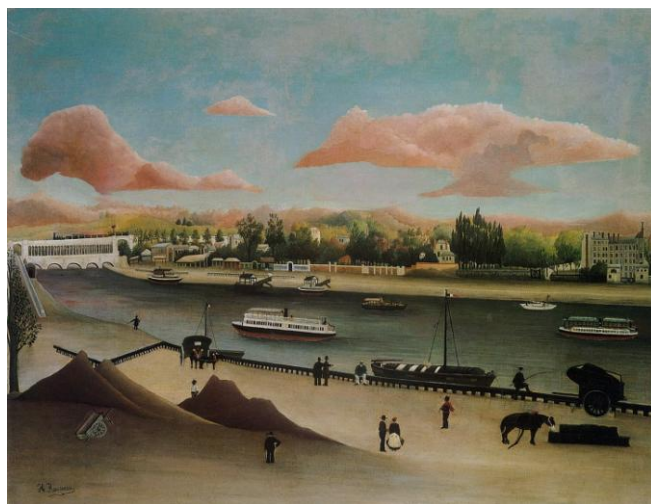
本展は、これまで紹介する機会の少なかった画家と画商の交流に焦点を当て、バルビゾン派のミレーから印象派のモネらを経て、藤田嗣治らエコール・ド・パリの画家たちの作品をご覧ください。フランス美術の黄金時代をともに紡いだ画家と画商の物語をお楽しみいただければ幸いです。

### ■ 出品作家（下記28作家を予定）

カミーユ・コロー／ジャン＝フランソワ・ミレー／カミーユ・ピサロ／エドガー・ドガ／アルフレッド・シスレー  
クロード・モネ／ピエール＝オーギュスト・ルノワール／ポール・セザンヌ／ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ  
ポール・ゴーギャン／ポール・シニャック／オディロン・ルドン／ピエール・ボナール／アンリ・ルソー  
アンリ・マティス／ジョルジュ・ルオー／アルベール・マルケ／モーリス・ド・ヴラマンク／ラウル・デュフィ  
アンドレ・ドラク／パブロ・ピカソ／モーリス・ユトリロ／ジュール・パスキン／マルク・シャガール  
シャイム・スーチン／キスリング／オシップ・ザッキン／レオナルド・フジタ（藤田嗣治）



オディロン・ルドン《花瓶の花》制作年不詳



アンリ・ルソー《ポワン＝デュ＝ジュールの眺め、夕暮れ》  
1886年

### ■ 詳細

展覧会名 日仏文化協力90周年記念 画家と画商の物語 印象派からエコール・ド・パリまで



会 期	2014年3月15日(土)～5月25日(日) <b>延長：～6月15日(日)</b> 好評につき会期を延長いたします。また下記の通り第2部を開催いたします。 <b>第二部 会期：6月17日(火) - 8月24日(日) 会場：フランス館2階</b>
会 場	笠間日動美術館 企画展示館
主 催	公益財団法人 日動美術財団
後援申請	フランス大使館／茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会 NHK水戸放送局／朝日新聞社水戸総局／茨城新聞社／東京新聞水戸支局 毎日新聞社水戸支局／読売新聞社水戸支局／東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
開館時間	午前9時30分より午後5時(入館受付は4時30分まで)
休 館 日	毎週月曜日(但し5/5は開館)
入 館 料	大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円 春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券 大人1,400円、大学・高校生900円、 中学・小学生600円、65歳以上1,100円 20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引

## ■ 交通案内

- [JR 利用] ・常磐線友部駅(9:50/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100円)  
または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩2分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約20分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)  
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。
- [自動車利用] ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道355号線経由約6km
- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道50号線経由約8km

## ■ お問い合わせ先

笠間日動美術館(担当：森／山口)

茨城県笠間市笠間978-4 電話 0296-72-2160 FAX 0296-72-5655

URL <http://www.nichido-museum.or.jp> Mail [m-museum@nichido-museum.or.jp](mailto:m-museum@nichido-museum.or.jp)

以上